

第1回地域振興会議鳥取西ブロック会議議事概要

日 時 平成29年7月26日(水) 午後1時30分～午後3時00分

場 所 鹿野町総合支所 会議室

【出席委員】

鹿野地域

山田薫委員、小川義和委員、林輝幸委員、佐々木千代子委員、筒井洋平委員、田中文子委員、伊井照幸委員、山本章委員、山下直司委員、池原美穂委員、兼平恵委員、向井健太郎委員 12名出席

気高地域

河根裕二委員、池長綾子委員、池原隆秋委員、田中敦志委員、松本弥生委員、横田昭男委員、荒尾極委員、水津文恵委員、米田克彦委員 9名出席

青谷地域

前田孝行委員、山本剛委員、鈴木光頼委員、長谷川和郎委員、濱江和恵委員、高橋克己委員、松岡礼子委員、上田洋子委員 8名出席

【事務局】

鹿野地域

徳岡支所長、乾副支所長、岡田産業建設課長、上野市民福祉課長、西浦地域振興課補佐

気高地域

武田支所長、橋本副支所長、木下産業建設課長、大角市民福祉課長、石井地域振興課補佐

青谷地域

山本支所長、清水副支所長、土橋産業建設課長、安達市民福祉課長、中島水道局西地域水道事務所長、松原地域振興課補佐

【傍聴者】 1名

【日程】

1 開会

2 議長選出及び委員紹介

慣例により、地元開催の鹿野地域振興会議会長の田中文子委員が議長となる。
各地域振興会議委員の自己紹介及び事務局紹介。

3 会長あいさつ

田中会長が開会のあいさつを行う。

4 議題概要

(1) 各地域（地域振興会議）の課題や取り組みについて

鹿野地域

佐々木委員より資料を基に「NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会」の活動報告を受ける。

気高地域

荒尾委員より資料を基に「ことり舎」の活動報告を受ける。

青谷地域

高橋委員より資料を基に「青谷高等学校と地域との連携活動」・「青谷上寺地遺跡の保存と活用」についての活動報告を受ける。

(2) 鳥取西地域の活性化について

事務局 資料として、気高道の駅（仮称）基本設計説明書と広域イベントの紹介。

「西いなば ようこそスタンプラリー」「内海中・小沢見・酒津・鹿野ロングトレイル」「第2回鳥取すごい!ライド140km」

田中議長 気高道の駅（仮称）の活用方法についての意見はありませんか。

委員1 道の駅に立ち寄ったお客さんを、気高、青谷、鹿野へいかに呼び込むかが重要であり、そういった検討を進めてほしい。たとえば、パイを広げる必要があるので、インターネット等を利用して情報発信を充実することが大切だと思う。

委員2 どのようなお客様が何を目的でお出でになるのか検討が必要だ。

委員3 琴浦に大きなタコの遊具がある道の駅があるが、子どもが幼少の頃は、遠出もでき

なくて、近場ではちょうどよい距離感のところだったので、よく遊びにでかけた。遊具などの施設があってもよい。

委員 4 気高道の駅（仮称）は高速道路から一旦降りなければならないので、何か的を絞ったほうがいい。

委員 5 道の駅は、入りやすく出やすい作りがいい。一般の人が気軽に行って買い物できる場所、立ち寄りたいたいと思うところがいい。

委員 6 トイレは一番奥にあるのではなく、駐車してすぐに利用できる方がいい。

委員 7 三町の観光協会が発展できる道の駅となってほしい

委員 8 道の駅を指定管理で受託しようとまちづくり会社を立ち上げたばかり。まちづくり会社の株の募集をこれから始める。このまちづくり会社で、観光案内や地域の特産品の販売など積極的に行っていきたい。

田中議長 鹿野の地域振興会議で、生姜のブランドについて検討した。「^{これのり}茲矩しょうが」と銘打ってロット数をあげブランド化するような案があったが、気高町との連携をはかって名前を同じにするとかそのような検討はできないか。

委員 9 日光ショウガは山花さんが運営を軌道に乗せることにご苦労された。瑞穂ショウガも同じように苦労されてきた。一緒になることはかなりハードルが高い

委員10 それぞれが特産品としてブランド化を図っているのだから、それぞれの立場で互いに連携を取り合っていければいいと思う。気高町の「しょうがぼかぼかフェスタ」では連携した事業を行っている。

田中議長 地域振興の課題は山積していて、難しい。しかし、今日の会議で出た意見を参考にしながら、お互いの地域で連携し、頑張っていけたらと思う。

5 報告事項

(1) 西部地域の今後のイベント等について

各総合支所の副支所長が資料により説明する。

意見は特になし。

6 その他

特になし。

7 閉会